

## 参考資料

- 使用洗剤**
- ①アルカリ電解水 水に電解補助剤を少量加え電解することにより生成される洗浄剤です。油脂分の分解に強く残留性が少なく原材料が水なので安全に使用できます。発泡しないため作業性もよく副次的効果として洗浄剤そのものに消臭の作用があります。
  - ②特殊な汚れに対して 界面活性剤を含む洗剤に酵素系の洗剤を混合して使用します。界面活性剤により油分等の汚れを分解し酵素によりタンパク質を分解します。残留洗剤と施工時、泡立ちにより作業の障害となることを防ぐため使用洗剤濃度は低めに設定して使用しています。皮脂や泥汚れからヤニの付着等オールマイティーに洗浄可能です。また、極力界面活性剤の濃度を薄めて使用するために汚れの種類に応じてアルカリ性、酸性、酵素系の溶剤を**調合して使用条件に適した洗浄剤を随時生成**します。
  - ③ その他 用途としては限定的になり使用頻度も少なめですが特殊な油脂汚れに対応する洗浄剤、血液の付着に対応するもの、ペット臭の除去に効果的なもの、衣服の染料の色移り等に使用するもの等10種類以上の洗浄剤から状況に応じたものを混合または併用することにより最適な洗浄作業を行います。

### 除菌消臭剤 弱酸性次亜塩素酸水

食品添加物としても使用可能な次亜塩素酸ナトリウムを炭酸ガスと混合生成した除菌剤にであり炭酸ガスによりPHを調整し弱酸性域にて安定させた除菌剤です。適正濃度に調整することにより室内にて**常時噴霧して使用することも可能です**。安全性、除菌性の高さから施設、教育機関においても常時噴霧にて使用されています。

除菌性……………一般細菌から真菌、インフルエンザウイルス、ノロウイルスまで広く対応します。即効性が高く数分から数十分程度で除菌または不活化可能です。

人体への影響…接触による刺激性や噴霧時の吸引においても人体に影響は有りません。弱酸性のため肌にも優しく、作用後は速やかに水に戻ります。即効性があり残留しない性質のため塩素臭等も残りにくくなっています。

車体への影響…腐食性、漂白性もなく素材を傷めることもありません。

### 除菌方法 直接噴霧による対象物の除菌

パルス式の噴霧器により微粒子化した除菌剤を高圧にて叩き込みます。除菌剤そのものが細菌等の有機物に反応して作用する性質を有するため微粒子化した除菌剤を繊維の目に浸透させることで比較的少量で効果的に除菌消臭を行えるため特に布製のシート等に有効な除菌方法です。

※ パルス式とは通常の噴霧に回転運動を加えて噴射する方式になります。回転運動を加えることで粒子化したものを高圧を維持したまま噴射できます。

### 空間充填による空間除菌

密閉した車内に超音波式噴霧器により空間充填します。エンジン停止状態で数十分噴霧しその後エンジン及びエアコンを稼働させて内気循環状態でさらに数十分噴霧を行います。車室の隅々まで除菌剤を行きわたらせることができるため空間の除菌消臭に効果的です。

適宜、施工場所や汚れの状況により無水エタノール等を併用いたします。

### 使用洗剤、除菌剤及び機材の一部

